

# 大門坂

4月号 月田小学校だより

平成29年4月7日(金) 校長 小林幸雄

## 校訓『敬天愛人』を活かした学校づくりの推進

平成29年度のスタートです。

今年度から「敬天愛人」を校訓として掲げ、月田小学校の新たな一歩を踏み出します。

下のグランドデザイン(全体構想)をご覧ください。学校の教育目標の上に、校訓『敬天愛人』を掲げています。

天は、みんなを同じように愛します。だから、自分を愛する心を持って人を愛しなさい。そのためにこそ勉強するのです。

という西郷隆盛の教えです。

簡単に言えば、「世のため人のためにこそ学ぶ」と言ってもいいでしょう。実に崇高な教えです。

この校訓の名に恥じない教育を、また、校訓を活かした学校づくりを推進しなければと…決意を新たにしています。

時には、子どもたちに「何のために勉強するの?」と聞かれることがあります。そんなときこ

そ、この「敬天愛人」の校訓について語ってやってください。無論、勉強は、自分のため、将来のためでもあります。そのように小さく考えると行き詰まってしまう。「世のため人のためにこそ勉強するんだよ。だから頑張りなさい!」と、背中をポンと押してやってほしいのです。

さて、本校の指導の基本姿勢は、引き続き、「いかなる場においても『教えてほめる』を基本方針として教育に当たる」ことです。

このことは、授業においても学級づくりにおいても、全くぶれません。

このことをより鮮明にするため、グランドデザインにもはっきりと明記しました。

## 春休みから始まる校内研修

ところで、教師の世界では、『黄金の3日間』という不文律があります。つまり、子どもたちが新しい担任の先生と出会ったわずか数日間、長くても一週間のことが、学級づくりや授業づくりにおいて極めて大きく、一年間を左右するという奥深い意味です。

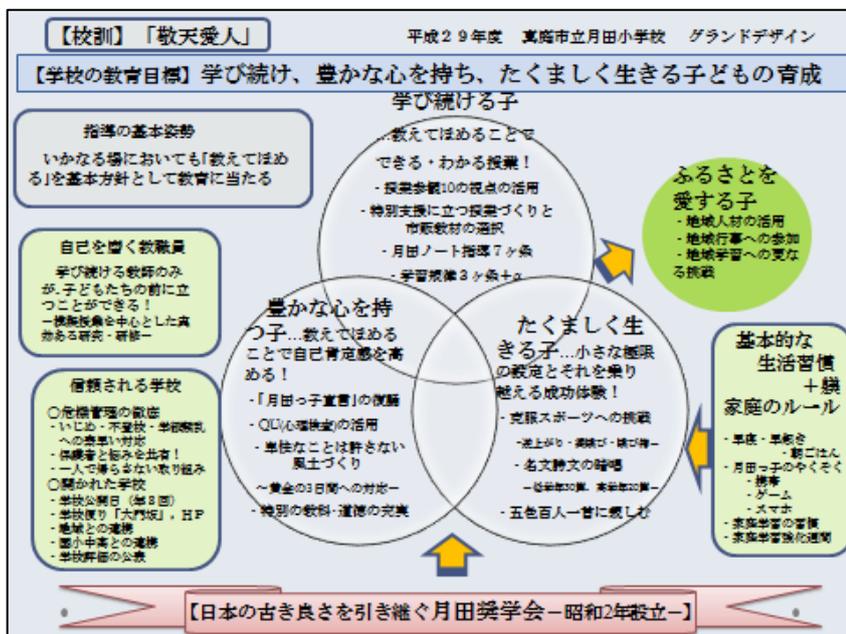
その真意を職員で共通理解した上で、月田小では、子どもたちのいない春休み、既に校内研修を始めます。

研修の中身は、成功する学級作りのポイント・授業開きの秘訣・漢字、計算の指導法・名文詩文の暗唱のさせ方などです。職員で分担して講座を持ち、互いに研修をするのです。

このような学校は、県下でも珍しいことだと私は思っています。

それでなくても、年度始めは、会議等で一番忙しい時期です。

そこで、研修に充てる時間を生



み出す工夫が必要となります。その仕掛けは、前年度から始まっています。前年度の内に、種々の年間計画等の準備は、全て済ませておくのです。

アクセルを前年度から踏み込み、次年度の準備に入っておくというわけです。当然ながら会議は、出来るだけ効率良く済ませます。

このようなシステムが無ければ、春休みに校内研修を行う余裕など持てるはずはありません。

このような構えで、尚且つ具体的な準備をした上で、新年度、子どもたちを迎えるのです。

## 平成 29 年度 職員紹介

校長	小林 幸雄
教頭	杉山 昇
教諭	岩佐恵里香…1年担任・研究主任
講師	安田 京幸…2年担任・図書館主任
教諭	阿部ひとみ…3年担任・生徒指導主事
教諭	西原 洋輔…4年担任・体育主任
教諭	福田 伸子…5年担任・保健主事
教諭	松浦 嘉之…6年担任・教務主任
非常勤講師	小川 恵子…特別支援・専科
養護	宮西 麻菜
事務主事	曾我部真也
校務員	長尾 敬子
教諭	山下 千晶（育休）

### ■ 新任者紹介

月田の皆様、よろしくお願ひします。

○事務主事 曾我部真也（新採用）

○非常勤講師 小川 恵子（真庭市立美甘小学校より）

### 4 月行事予定

7日（火）始業式／短③

10日（月）入学式／あいさつ運動

11日（火）身体測定（低）／地区児童会／短③

12日（水）給食開始／身体測定（高）／集金日

13日（木）短⑤ 14日（金）退任式

17日（月）委員会／縦割り班顔合わせ／縦割り掃除

18日（火）全国・県学力学習状況調査

19日（水）避難訓練・人権の花贈呈式・ノーテラ  
ピノーゲームデー

20日（木）視力検査／代表委員会

21日（金）参観日／月田奨学会総会／学級懇談／短⑤

24日（月）3・4年椎茸の植菌体験学習

25日（火）児童朝礼／家庭訪問／聴力検査／短④

26日（水）家庭訪問／短④

27日（木）歯科検診／クラブ

28日（金）1年生を迎える会

### ■ 退職・転任します。

皆様 お世話になりました。

○事務主事 天野 笑理子（在任期間4年）

久米南町立久米南中学校へ

4年間、たいへんお世話になり、ありがとうございました。新採用職員として県外から赴任し、様々なギャップに驚きながらも、見識を広めることができた4年間でした。至らぬ点ばかりで、関係者の皆さまにご迷惑をおかけすることが多々ありました。この場をお借りしてお詫び申し上げます。月田小学校で得た経験や知識を糧に、新天地でも励んで参ります。

月田地域の皆さまの健康とご多幸を祈念して、転任の挨拶とさせていただきます。

○養護助教諭 上原 達世（在任期間2年）

真庭市立皆部小学校へ

2年間大変お世話になりました。27年前、半年程月田小学校に勤務させていただいた時とくらべると、通勤の道は広くなり、仕事にはパソコンが必需品になり、世の中はずいぶん変わりました。

でも、素直でかわいい子ども達といつも温かく見守り、声をかけてくださる保護者や地域の方々、あの頃と一緒に、毎日学校へ行くのが楽しみだなあと考える2年間でした。また、皆さんに会えるのを楽しみにしています。

○非常勤講師 檜崎 優子（在任期間3年）

四季折々の自然にいやされ、非常勤講師として3年間、大変お世話になりありがとうございました。一生懸命に取り組む素直な子ども達と歌声を楽しめたのが、私の貴重な宝物となりました。

特に、学習発表会での全校合唱では、命の尊さを共感した「いのちのうた」、郷土愛を育てる「約束」、将来への夢を抱く「気球に乗ってどこまでも」等々。私のモットーは、「いつも心に太陽をくちびるには歌を♥」ですので、今後も生涯に渡って、歌を楽しんで日々過ごしていきたいと思っております。